

# 令和6年度 宮古市当初予算（案）の概要

浄土ヶ浜  
いいいろ  
1116 浄土ヶ浜 エターナルグリーン

三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」



# 予算編成方針

- ▶ 地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大
- ▶ 子育て教育環境の充実
- ▶ インフラの再生

3本の柱を中心とした

『持続可能なまちづくりの実現』

に向けた予算編成

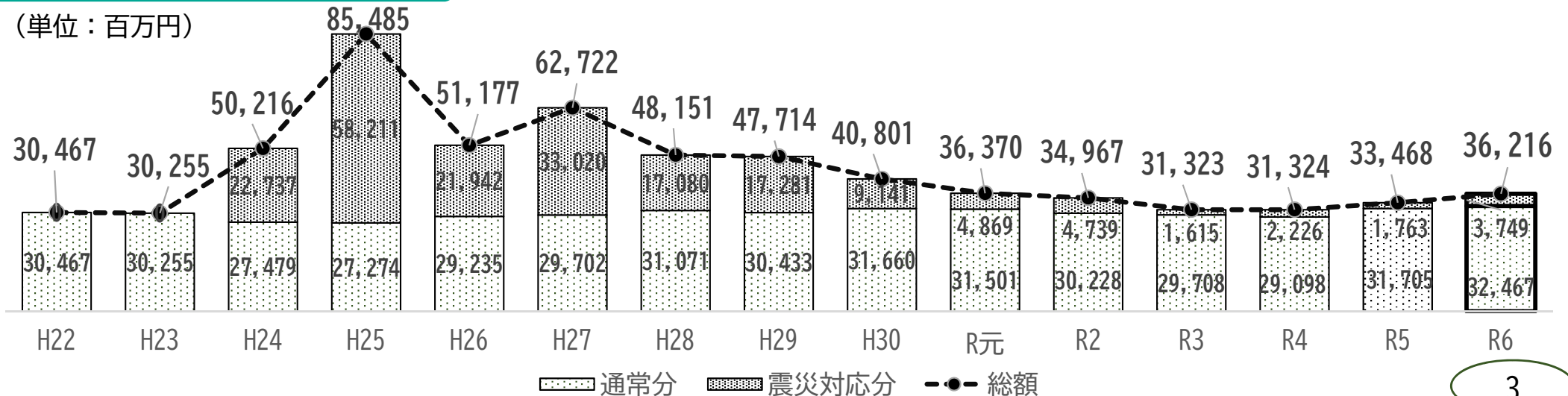
# 当初予算の規模・推移

## 当初予算の規模

| 会計      | 令和6年度         | 令和5年度         | 比較（対令和5年度）   |        |
|---------|---------------|---------------|--------------|--------|
| 一般会計    | 362億1,600万円   | 334億6,800万円   | 27億4,800万円   | 8.2%   |
| うち通常分   | 324億6,734万7千円 | 317億498万1千円   | 7億6,236万6千円  | 2.4%   |
| うち震災対応分 | 37億4,865万3千円  | 17億6,301万9千円  | 19億8,563万4千円 | 112.6% |
| 特別会計    | 132億4,058万8千円 | 138億8,679万6千円 | △6億4,620万8千円 | △4.7%  |
| 公営企業会計  | 56億4,032万1千円  | 48億3,325万8千円  | 8億706万3千円    | 16.7%  |
| 合計      | 550億9,690万9千円 | 521億8,805万4千円 | 29億885万5千円   | 5.6%   |

## 一般会計当初予算の推移

(単位：百万円)



# 歳入・歳出のポイント

## ▶ 歳入

市税 53億224万3千円（前年度比 2億1,311万6千円 減）

個人・法人市民税、固定資産税などの減額

地方交付税 115億7,800万円（ // 2億1,800万円 増）

個別算定経費、公債費、包括算定経費等の増額

国庫支出金 54億2,719万円（ // 11億8,909万3千円 増）

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金等の増額

市債 35億8,280万円（ // 11億9,980万円 増）

市民文化会館大ホール天井等改修、みやこ斎苑大規模改修、災害資料伝承館整備等に伴う市債の増額

プライマリーバランス（基礎的財政収支）

償還額 41.7億円 > 発行額 35.8億円 5.9億円の黒字

# 歳入・歳出のポイント

## ▶歳出

投資的経費 58億6,793万8千円（前年度比 27億4,664万3千円 増）

夜間連系太陽光発電事業費補助金、漁港整備事業、企業立地補助金などが増額

公債費 41億7,284万4千円（ // 2億308万2千円 増）

令和元年台風第19号林道小災害復旧事業、消防ポンプ自動車整備事業、津波避難路整備事業  
地域創生センター整備事業等に係る市債の償還開始による増額

# 令和6年度重点事業

## ▶地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大

・脱炭素と地域内経済循環 13億5,814万8千円

夜間連系太陽光発電事業費補助、住宅省エネルギー診断、住宅用太陽光発電・蓄電池導入事業費補助、電気自動車等導入促進補助、田老発電合同会社への出資など

## ▶宮古駅前再開発の準備と賑わいのある中心市街地の形成

・持続可能なまちづくりの推進 8,719万9千円

都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定、旧キャトル解体設計、官民連携事業導入検討調査など

## ▶地域産業の振興

・産業の活性化 3億2,708万2千円

若者の就職活動への支援、担い手対策、陸上養殖の調査、クルーズ船の受入など

## ▶少子化対策

・多様な働き方と子育て支援 7億3,575万4千円

結婚支援事業、子ども医療費給付、子どもの均等割減免、幼児教育・保育無償化対象範囲の拡大、在宅子育て支援、学校給食費の完全無償化、進学を希望するすべての人が利用できる奨学金など

# 令和6年度主要事業

## ▶三陸沿岸地域の拠点都市としての基盤形成

- ・私道等整備補助金（拡充） 1,250万円

私道等の整備に補助を行う

➔ 補助率、補助上限額を拡充

<私道のみ> 補助率：1/2 ⇒ 2/3、補助上限：200万円 ⇒ 400万円

<法定外公共物含む> 補助率：3/4、補助上限：200万円 ⇒ 450万円

- ・JR山田線利用促進事業（拡充） 1,499万5千円

JR山田線の利用促進を図るため、市内イベント開催に合わせた臨時列車の運行及び日常利用者への助成を行う

➔ 路線分析に必要となる基礎データの収集を行うための利用実態調査を実施

- ・中学生フリー定期券交付実証事業（新規） 350万円

市内中学生に三陸鉄道、岩手県北バス、地域バスで利用できる共通定期券を配布し、乗車機会の創出による公共交通の利用促進のための実証事業を行う

# 令和6年度主要事業

## ▶ 活気に満ちた産業振興都市づくり

### ・ 農業経営緊急支援事業（新規）

168万円

農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償する「農業経営収入保険」への加入を促進し、農業経営の安定化を図る

### ・ 銀河のしずく作付継続支援事業（新規）

170万円

令和5年の猛暑の影響により1等米比率が極めて低かった「銀河のしずく」の作付けを支援する

### ・ 森林環境譲与税活用事業（拡充）

1億1,909万7千円

森林環境譲与税を活用し、各種事業を行う

- ➔ 森林所有者が行う作業道の改良、補修に係る経費に対する補助を新設
- ➔ 森林施業（下刈、枝打、除伐、保育間伐）に対する補助を新設
- ➔ 地域木材を利用した専用住宅、店舗併用住宅の新築・増築に対する補助に、店舗・事務所も対象に加えるほか、リフォームについても補助の対象に加える



# 令和6年度主要事業

## ▶安全で快適な生活環境づくり

### ・空家対策事業（拡充）

3,309万円

空家等対策に関する取り組みを推進する

#### ➔ 空家等利活用補助金のうち、

・若者世帯又は子育て世帯がリフォームを行う場合の補助上限を70万円から100万円に拡充

・移住者が居住目的で空家を取得する場合の補助を新設

## ▶健康でふれあいのある地域づくり

### ・成人健康診査事業（拡充）

6,633万円

各種健康診査を行う

➔ 人間ドック受診に係る費用助成の対象年齢を40歳以上から35歳以上に拡大

# 令和6年度主要事業

## ▶ 交流と連携による地域づくり

- ・ 地域おこし協力隊事業

6,459万円

都市人材を「地域おこし協力隊」として任用し、定住・定着と地域力の維持・強化を図る

- ・ 移住（就業）支援事業

350万5千円

地方の担い手不足対策のため、県のマッチングサイトを通じて就業した東京からのU I Jターン者に対して移住支援金を支給する

## ▶ 郷土を誇り次代につなぐひとづくり

- ・ 奨学金貸付（拡充）

1億397万2千円

経済的理由で、修学困難な方に対して奨学資金の貸付けを行う

➡ 所得制限の廃止や学業成績要件の廃止等により、進学を希望するすべての若者が貸付を受けられるよう要件を緩和

- ・ 小中学校校舎等改修事業

2億8,500万円

宮古西中学校バリアフリー化工事、小学校10校、中学校6校防火シャッター等改修工事

# 令和6年度主要事業

## ▶新しい時代にふさわしい行財政運営の推進

- ・ 門馬地域公共施設再配置整備事業 1,370万円  
旧門馬小学校の校舎及び体育館等の解体工事実施設計を行う
- ・ I C T活用事業 1,530万5千円  
デジタル技術の活用により、市民サービスの向上と庁舎運営の効率化を図る
- ・ 証明書コンビニ交付事業 909万2千円  
個人番号カードを利用してコンビニエンスストアの多機能端末機から証明書発行を行う